

スライドカット式エヤーニッパ取扱説明書

ME3・5・10・20・30型

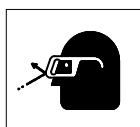
御使用に際して、この取扱説明を必ずお読みください。
また、必要な時取り出して読めるよう大切に保管してください。
安全かつ正しくお使いいただくために、下記の事は遵守してください。



注意



- (1) 安全の為、作業中に替刃に触れたり、替刃周辺に手指等を近づけないでください。
- (2) やむなく替刃に触れる場合は、安全のため必ずエアー源をストップしてください。
- (3) 作業時以外は、必ずエアー源をストップしてください。
- (4) 切断作業時、切断物の切りクズが跳び目に入る恐れがあります、安全の為、安全メガネを着用してください。



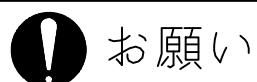
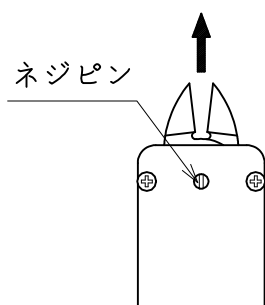
- (5) 能力以上（使用目的以外）での作業は行わないでください。
- (6) 環境温度（周囲の温度）が-10℃～45℃の場所でお使いください。
※高温下では部品の熱膨張により作動不良を起こすことがあり、動作保証の対象外となります。

替刃交換方法



安全のため、必ずエアー源をストップしてください。

- (1) ネジピンを緩めて外し、替刃を矢印方向に取外してください。
- (2) 次に、付け替える替刃を元の替刃があった位置にセットし、ネジピンを取付け締め込んでください。
替刃を取付け時に、替刃の股バネが外れないよう御注意ください。



お願い

御使用方法

- (1) 必ずフィルターを通した、水分を含んでいない、エアーを使用してください。
- (2) 十分なエアーを供給出来る様に、エアー供給源のバルブは全開にしてください。
- (3) 各本体の使用空気圧は、下記表をご参照ください。
(指定空気圧範囲外での使用における故障の責任は負いません)

本体タイプ	使用空気圧
ME3・5・10	0.4～0.5 MPa
ME20・30	0.5～0.6 MPa

- (4) 本体にはA・B 2つ給気口があります。
本製品を正常にご使用いただくには
まず、給気口Aにエアーを送り、本体の移動が完了した後
給気口Bにエアーを送ってください。

《注意事項》 ◎修理に関しては当社宛にご依頼下さい。
◎分解・改造による故障の責任は一切負いかねます。
(※仕様は予告なしに変更することが有ります)

本体エアー供給方法



- (1) 三方口電磁弁2台をタイマーなどを用いて電気制御で使用する場合。

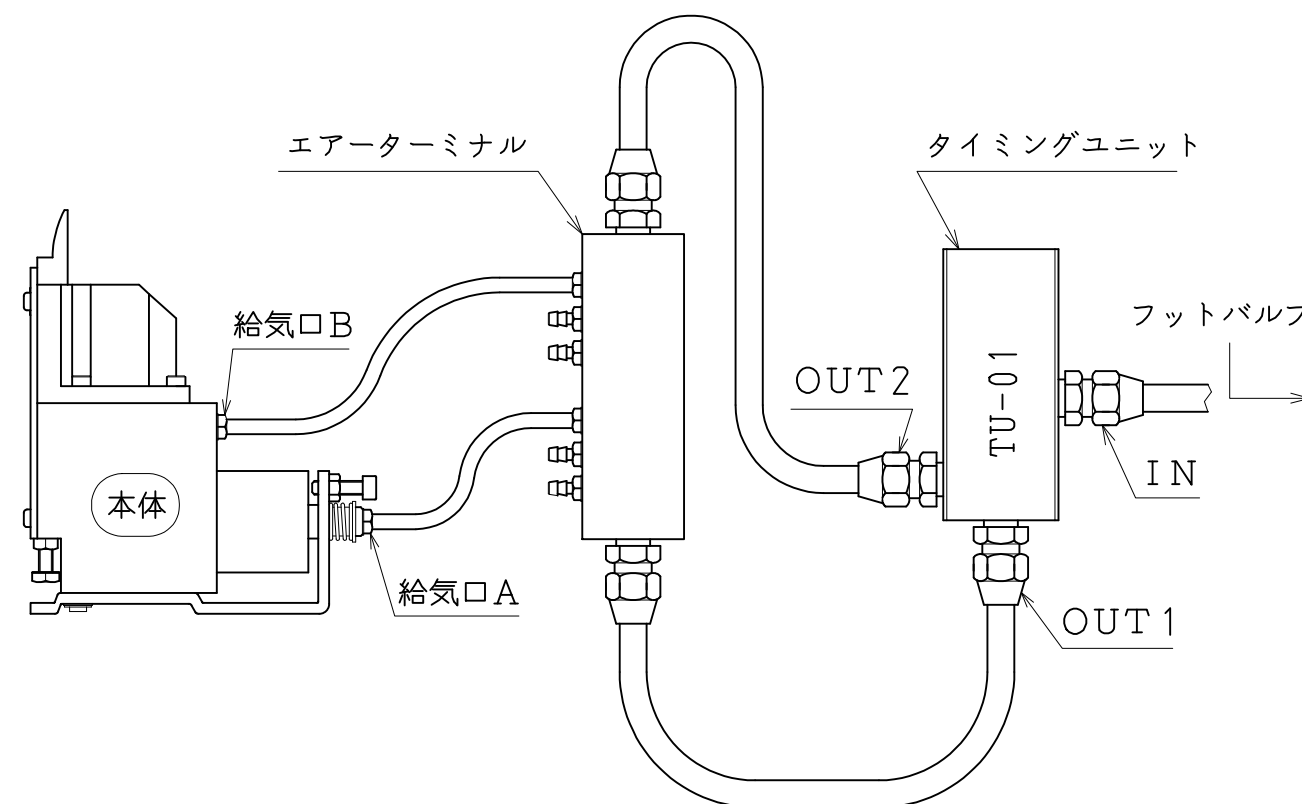
- 1) 2台の電磁弁の作動のタイミングを約1～2秒、電気制御にて遅延させてください。
- 2) 給気口Aと、先に作動する電磁弁のOUTをつないでください。
給気口Bと、後に作動する電磁弁のOUTをつないでください。

- (2) タイミングユニット（TU-01当社製品）を使用する場合。

- 1) タイミングユニットのOUT1に給気口Aを、OUT2に給気口Bをつないでください。
給気口A・BとタイミングユニットのOUT1・OUT2の口径（ニップル）が違います。
配管にはエアー分岐（エアーターミナル当社製品）を使用すると便利です。
- 2) タイミングユニットのINとフットバルブをつないでください。

(注) タイミングが合わず正常な状態に切断出来ない場合は、タイミングユニットの
空気流量調整ボルトを六角レンチで回し調整してください。
右に回すと替刃の作動タイミングが遅くなり、左に回すと早くなります。

タイミングユニット使用の配管例

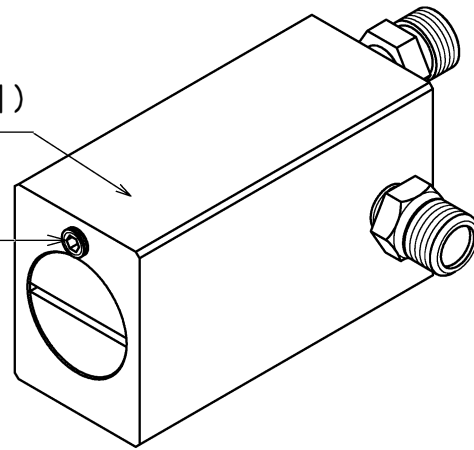


■ タイミング調整

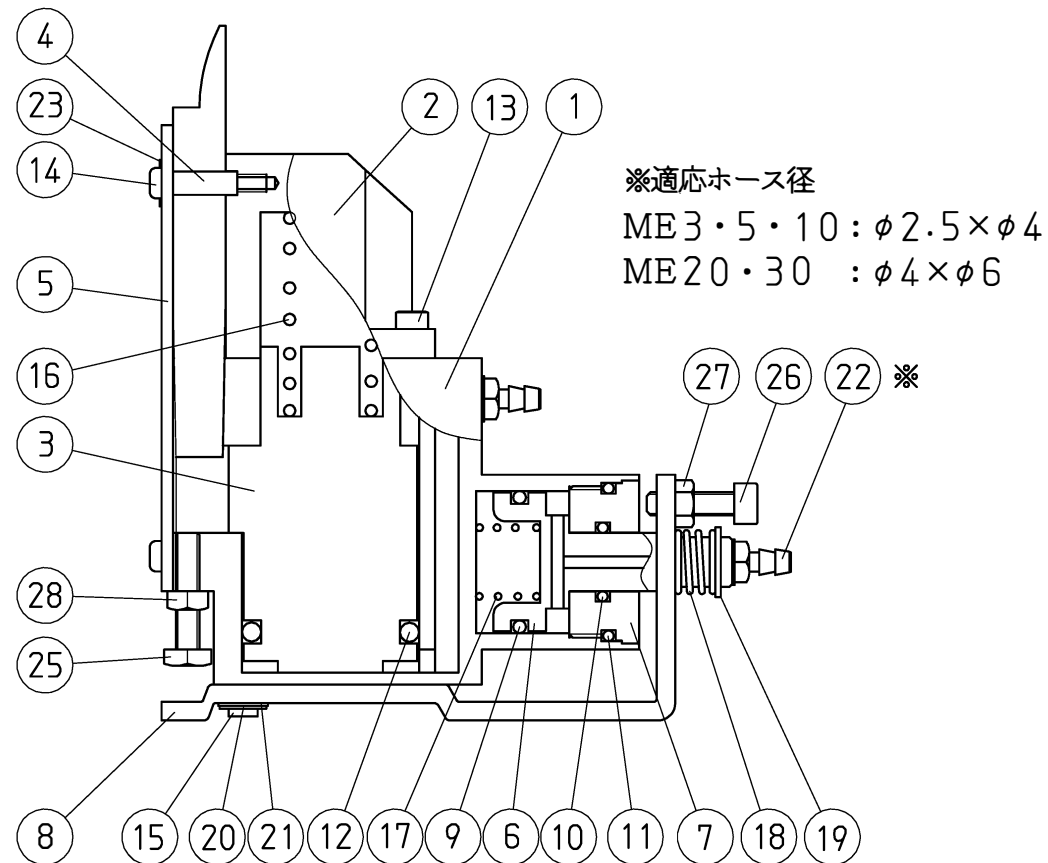
タイミングユニット (TU-01)

空気流量調整ボルト

空気流量調整ボルトで本体のスライドと
替刃の作動タイミングを調整する事が出来ます。
右に締めるとタイミングは遅くなり
左に緩めるとタイミングは早くなります。



■ 組立・部品図



品番	品名	品番	品名	品番	品名	品番	品名	品番	品名
1	本体 A	7	キャップ	13	締付けボルト	19	Eリング	25	刃開き調整ボルト
2	本体 B	8	ベース	14	あて板取付ボルト	20	Eリング	26	ストローク調整ボルト
3	ピストンA	9	Oリング	15	固定ピン	21	ワッシャ	27	ナット
4	ネジピン	10	Oリング	16	戻しバネA	22	ニップル	28	ナット
5	あて板	11	Oリング	17	戻しバネB	23	ゆるみ止め板		
6	ピストンB	12	Oリング	18	スプリング	24			

室本鉄工株式会社

●お問い合わせ先

大阪オフィス TEL 072-850-0091 (代)
FAX 072-850-0082

ホームページ <http://www.muromoto.co.jp>
E-mail: mrt.info-j@muromoto.co.jp

安全のため必ずエア源をストップしてから行ってください

！ ネジピンゆるみ止め板取扱説明

ゆるみ止め板は、エアーニッパ本体を横向きに取り付ける場合や
振動がある場所に取り付ける時に、替刃取付けネジピンがゆるみ
抜け落ちてしまう事を防ぐ為の板です。

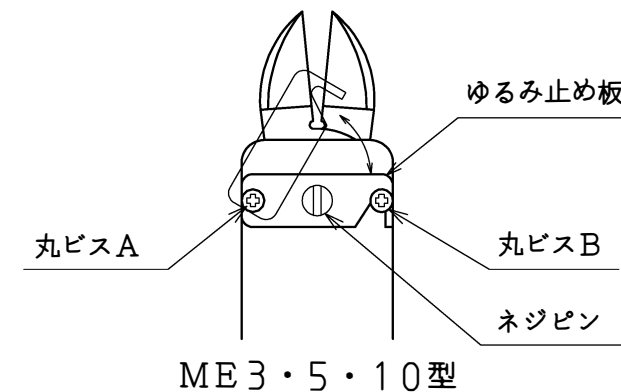
ゆるみ止め板取付け方法 (左図参照)

■ ME3・5・10型の取付け方法

- (1) 丸ビスAを外し、板を取付ける
- (2) 丸ビスBをゆるめる
- (3) 板の片側のカギ型を丸ビスBへ差し込む
- (4) 丸ビスA、Bを締付ける

<替刃交換の場合>

- (1) 丸ビスA、Bをゆるめる
- (2) ゆるみ止め板をスライドさせネジピンを外す

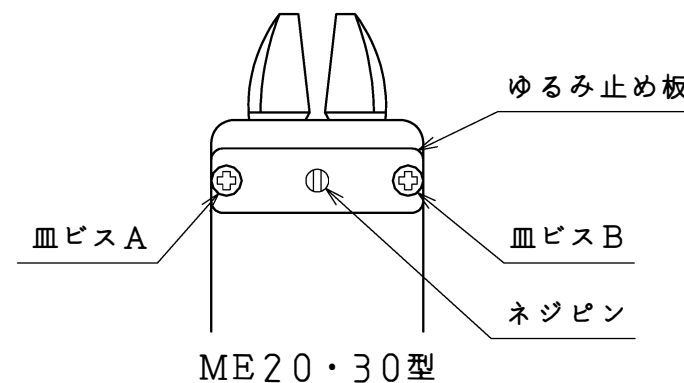


■ ME20・30型の取付け方法

- (1) 皿ビスA、Bを外しゆるみ止め板を取付ける
- (2) 皿ビスA、Bを締付ける

<替刃交換の場合>

皿ビスA、Bを板と一緒に取外し
ネジピンを外す



！ 刃開き・ストローク調整ボルト取扱説明

刃開き調整は、(28)ナットをゆるめ (25)刃開き調整ボルトを
回してください。

刃開きを狭くする場合は、(25)刃開き調整ボルトを右に、
刃開きを広くする場合は、(25)刃開き調整ボルトを左に回してください。

刃開きが決定した後、(28)ナットを締め付けてください。

以上で、刃開きの調整は完了になります。

刃開き



ストローク (26) ストローク調整ボルト

ストローク調整は、(27)ナットをゆるめ
(26)ストローク調整ボルトを回してください。
ストロークを短くする時は右に
ストロークを長くする時には左に回してください。
調整後 (27) のナットを締め付けてください。

